

## ランチオンセミナー

- ・ランチオンセミナー1：4月16日(金) 12：20～13：10 (メインホール)

「dual-energy/low-KV CT時代の肝造影CT理論 — 造影剤用量の考え方、減らす？減らさない？ —」

司会：村上卓道(神戸大)

市川智章(群馬大)

共催：GEヘルスケアファーマ株式会社

- ・ランチオンセミナー2：4月16日(金) 12：20～13：10 (301)

「Change the standard：広がるMRIの可能性」

司会：平井俊範(熊本大)

桐生 茂(国際医療福祉大)

大野良治(藤田医大)

1. MRI画質改善への新たなアプローチ

2. キヤノンメディカルシステムズによる最新MR診断

共催：キヤノンメディカルシステムズ株式会社

- ・ランチオンセミナー3：4月16日(金) 12：20～13：10 (302)

「腹部造影CTにおける至適造影法」

司会：藤永康成(信州大)

五島 聡(浜松医大)

共催：エーザイ株式会社

- ・ランチオンセミナー4：4月16日(金) 12：20～13：10 (303)

「Intelligent CT時代の幕開け」

司会：尾尻博也(東京慈恵会医大)

森光祐介(岡山大病院)

小池真生子(おんが病院)

共催：シーメンスヘルスケア株式会社

- ・ランチオンセミナー5：4月16日(金) 12：20～13：10 (304)

「Philips CT/MRがもたらすPrecision Diagnosis」

司会：石神康生(九州大)

土屋一洋(埼玉医大総合医療セ)

山崎誘三(九州大)

1. Elition 3.0Tで頭部MRIはここまで変わる

2. IQon Spectral CTで循環器画像診断はここまで進む

共催：株式会社フィリップス・ジャパン

- ・ランチオンセミナー6：4月16日(金) 12：20～13：10 (311+312)

「AI技術(ディープラーニング)を用いた胸部画像診断支援の開発」

司会：芦澤和人(長崎大)

1. 胸部X線画像診断における異常病変検出AI技術の活用方法について

服部秀計(藤田医大)

2. びまん性肺疾患における画像AI技術

馬場智尚(神奈川県立循環器呼吸器病セ)

共催：富士フイルムメディカル株式会社

・ランチョンセミナー7：4月16日(金) 12：20～13：10 (313+314)

「AI技術「REiLI」の放射線治療分野への展開 - 放射線治療計画支援ソフトウェア SYNAPSE Radiotherapy の使用評価 -」

司会：中川恵一(東京大)

1. SYNAPSE Radiotherapy の臨床における有用性評価

野沢勇樹(東京大)

2. 放射線治療医からみたSYNAPSE Radiotherapyへの期待

中川恵一(東京大)

共催：富士フイルム医療ソリューションズ株式会社

・ランチョンセミナー8：4月16日(金) 12：20～13：10 (315)

「放射線治療装置 Radixact ヘリカルkVCTイメージングシステム ClearRTのご紹介」

司会：松尾政之(岐阜大)

香坂浩之(アキュレイ(株))

共催：アキュレイ株式会社

・ランチョンセミナー9：4月16日(金) 12：20～13：10 (413)

「パラメトリックイメージングの可能性」

司会：森 壘(自治医大)

1. 機能画像×AI技術～イメージングバイオマーカーの可能性～

菊池明泰(北海道科学大)

2. 前立腺癌治療におけるイメージングバイオマーカーの意義

三好康秀(横浜市立大市民総合医療セ)

共催：富士フイルム富山化学株式会社

・ランチョンセミナー10：4月16日(金) 12：20～13：10 (F205+206)

「脳神経画像診断における人工知能の進歩」

司会：阿部 修(東京大)

渡邊嘉之(滋賀医大)

共催：バイエル薬品株式会社

・ランチョンセミナー11：4月17日(土) 12：20～13：10 (メインホール)

「Area Detector CTのさらなる技術革新 ～質的診断・定量評価への挑戦～」

司会：平井俊範(熊本大)

1. Spectral CTの現状と臨床応用

町田治彦(杏林大)

2. 面検出器CTによる心筋虚血評価の到達点

城戸輝仁(愛媛大)

3. Deep Learning Reconstruction～高画質から超解像へ～

栗井和夫(広島大)

共催：キヤノンメディカルシステムズ株式会社

・ランチョンセミナー12：4月17日(土) 12：20～13：10 (301)

「CT最前線！最新技術を臨床に生かすには」

司会：横山健一(杏林大)

1. 循環器領域を支える Revolution CT

西井達矢(国立循環器病研究センター)

2. Dual EnergyとDeep Learning 画像再構成がもたらす新たな臨床価値

立神史稔(広島大)

共催：GEヘルスケア・ジャパン株式会社

・ランチョンセミナー13：4月17日(土) 12：20～13：10 (302)

「認知症における血管病の重要性」

司会：松田博史(脳神経疾患研究所南東北  
創薬・サイクロロン研究セ)  
猪原匡史(国立循環器病研究セ)

共催：エーザイ株式会社

・ランチョンセミナー14：4月17日(土) 12：20～13：10 (303)

「前立腺癌転移診断における核医学の新たな展開」

司会：菅原敬文(国病機四国がんセ)  
中本裕士(京都大)

共催：日本メジフィジックス株式会社

・ランチョンセミナー15：4月17日(土) 12：20～13：10 (304)

「腹部画像診断おさえておくべきポイント」

司会：村上卓道(神戸大)

1. 消化器外科・内科とのカンファレンスで学んだこと～求められる腹部IVR～

田中利洋(奈良県立医大)

2. 日々の症例から学んだこと～腹部の画像診断～

石神康生(九州大)

共催：ゲルベ・ジャパン株式会社

・ランチョンセミナー16：4月17日(土) 12：20～13：10 (311+312)

「骨軟部領域におけるAI技術を用いた画像診断支援機能」

司会：青木隆敏(産業医大)

1. 骨折診断における画像診断支援AI技術の有用性

東美菜子(宮崎大)

2. 膝MRIの全自動3次元画像解析：変形性関節症の病態解明から再生医療の評価まで

関矢一郎(東京医歯大)

共催：富士フイルムメディカル株式会社

・ランチョンセミナー17：4月17日(土) 12：20～13：10 (313+314)

「心臓画像診断の現在と未来」

司会：佐久間肇(三重大)

1. 循環器治療の進歩と循環器内科医が画像診断に期待するもの

丸尾 健(倉敷中央病院)

2. 日常診療における心臓画像診断のエッセンシャル

大田英揮(東北大)

共催：ザイオソフト株式会社/アミン株式会社

・ランチョンセミナー18：4月17日(土) 12：20～13：10 (315)

「画像で迫るCOVID-19の全身様々な合併症」

司会：宇都宮大輔(横浜市立大)

真鍋徳子(自治医大さいたま医療セ)

共催：GEヘルスケアファーマ株式会社

・ランチョンセミナー19：4月17日(土) 12：20～13：10 (F205+206)

「京都大学における、悪性胸膜中皮腫に対する放射線治療の実際」

司会：澁谷景子(大阪市立大)

松尾幸憲(京都大)

共催：株式会社バリアン メディカル システムズ

・ランチョンセミナー20：4月18日(日) 12：20～13：10 (メインホール)

「AIR™ テクノロジーの進化とMRディープラーニングの臨床展開」

司会：五島 聡(浜松医大)

藤原広和(慶應義塾大)

大西裕満(大阪大)

1. 脳神経領域

2. 体幹部領域

共催：GEヘルスケア・ジャパン株式会社

・ランチョンセミナー21：4月18日(日) 12：20～13：10 (301)

「MRI 検査のリスクマネジメント」

1. MRXperionの使用経験

佐藤吉海(さいたま市立病院)

2. MRI 検査の注意点 ー血管外漏出を中心にー

桑鶴良平(順天堂大)

共催：バイエル薬品株式会社

・ランチョンセミナー22：4月18日(日) 12：20～13：10 (302)

「造影剤の安全使用：まれな副作用を含めて」

司会：村上卓道(神戸大)

対馬義人(群馬大)

共催：エーザイ株式会社

・ランチョンセミナー23：4月18日(日) 12：20～13：10 (303)

「High-V MRI value beyond barriers」

司会：長縄慎二(名古屋大)

Felix Mueller-Witt (Siemens AG)

Rafael Heiß (University Hospital Erlangen)

共催：シーメンスヘルスケア株式会社

・ランチョンセミナー24：4月18日(日) 12：20～13：10 (304)

「心臓MRIはゲートキーパーとなり得るか」

司会：佐久間肇(三重大)

1. 非虚血性心筋症の診断

尾田済太郎(熊本大)

2. 心筋の炎症の診断：知っておくべきCOVID-19による心筋障害

真鍋徳子(自治医大)

共催：ゲルベ・ジャパン株式会社

・ランチョンセミナー25：4月18日(日) 12：20～13：10 (311+312)

「腎良性腫瘍：オンコサイトーマの画像所見を中心に」

司会：吉満研吾(福岡大)

石神康生(九州大)

共催：富士製薬工業株式会社

・ランチョンセミナー26：4月18日(日) 12：20～13：10 (313+314)

「エキスパートのための被ばく低減への取り組み ～概論からAzurionによる次の一手まで～」

司会：坂本 肇(順天堂大)

1. DRL時代に生きるAzurion ～画質と被ばく低減に与えるインパクト～

川内 覚(虎の門病院)

2. Azurionシステムがもたらす、カテ室環境のインプラメント

松本一真(兵庫医大病院)

共催：株式会社フィリップス・ジャパン

・ランチョンセミナー27：4月18日(日) 12：20～13：10 (315)

「Clinic and research experience of uExplorer」

司会：外山 宏(藤田医大)

Lorenzo Nardo(UC Davis Comprehensive Cancer Center)

共催：United Imaging Healthcare Japan 株式会社

・ランチョンセミナー28：4月18日(日) 12：20～13：10 (F205+206)

「認知症における血液バイオマーカーとPET画像診断の将来展望」

司会：伊藤健吾(国立長寿医療研究セ)

中村昭範(国立長寿医療研究セ)

1. 認知症の血液バイオマーカー：現状及び今後の展望

2. 認知症診断における頭部用高性能PETの将来展望

石井一成(近畿大)

共催：株式会社 島津製作所